



トリアス初開催!
「WEEB FUKUOKA トリアス痛車ミーティング」
6月29日(日)開催

TORIUS to BIZ Event Report vol.15



6/29(日)、梅雨が明けたとはいえ燃えるような暑さの中、トリアス初の痛車イベント【WEBB FUKUOKA トリアス痛車ミーティング】が開催されました。

痛車ってなに?という方のために、ちょっと解説。痛車とは漫画・アニメ・ゲームなどに関連するキャラクターやロゴを車体に装飾した車のことです。今回は痛車好き・アニメオタクさん・痛車オーナーさんたちの交流の場としてこのイベントが開催されました。

痛いと感じるほどに人気が沸騰する 愛すべきキャラクター達

人気のアニメキャラやゲームキャラなどを施した"あ!痛っ!"という車がそこかしこに。オタクゴコロを刺激する逸品だらけです。セダン・スポーツ系・軽自動車などなど・・・車種も多種多様。



会場内を車高に合わせてしゃがみ込んで撮影する、オタクなカメラマンさんに混じって"ほ〜!ふ〜ん!すご〜い"と見まわしていると??車体にアンドン?と目に付いた車が。"ガールズバンドクライ◎"のキャラたちが軽自動車の車体に際立っています。颯爽と登場したのは、とっても痛い介護タクシー(ほめてます)。持ち主は熊本の山鹿市よりやってきた☆(有)ケアサービスのぞみ☆の、介護福祉士でもある☆畠山博徳さん。実際の訪問介護時にも、このアニメキャラいっぱいのお宅へ向かうそうです。お客さんの感想はどうなのか伺ったところ、「目立つからすぐわかるね」とか、「楽しくて元気になるからいいね!」などと、概ね高評価なのだそうです。



ほかにも、京都府は苅田町から来た"ウマ娘◎"を心から愛する☆スギ丸さん。痛車歴2年半の"トーカイテイオー"をこよなく愛する彼は、スバルインプレッサにデザイナーさんに依頼した描きおろしのイラストを施工。ウマつながりで開催される競馬場イベントなど、各地を転戦中だそうです。



それから、唯一無二のモノを作りたいかったと話してくれたのは福岡市の☆こまちさん。来年劇場版も公開される"僕の心のヤバイやつ"をまとった走り屋系のチェイサー!アニメ好きの車好きがにじみ出た、なかなかの逸品。学生時代に読んだ"痛車天国"が痛車を始めるきっかけになったとか。イベントは今回が初参戦でした。



BMXが宙を舞う! 全力疾走からのパフォーマンスが凄い

会場内では痛車ミーティングのほかにも、BMXのイベントも開催されていました。この暑い中自転車が宙に舞う!ターンする!パフォーマンスがとにかくカッコヨイ。若者からオジサンライダーさん達のパフォーマンスタイムなどもあり、特にキッズたちの挑戦は素晴らしかったです。

イベントの仕掛けは福岡市東区のBMX関連商品販売店「VANCHO BIKE」の宮下さんと、一緒に「古賀BMXスクール」のボランティアメンバーを務める宮崎さん。子どもの遊び場を作りたいと15年くらい前からBMXスクールを実施。古賀に



飛んで!廻って!宙返り!カッコイイBMX

あるライブ・スケーツ古賀にて教室を開いています。宮崎さん主催のコンテストなども開催しており、ここから日本のトップライダーも輩出されるかも!?

その生徒さん達も今回イベントに参加しました。次から次へといろいろな技が飛び出し、暑さの中にも観るものを飽きさせない素晴らしいイベントでした。

トリアスのウリでもある敷地の広さ。大きなスペースが必要なイベントは大歓迎ですので、イベントをしたいが場所がない、どこで実施しようか迷っているイベントの方には是非、ご相談ください。

これからも、地域と共に各種催しを支援していきたいと思います。

